

プラスチック分別収集開始に向けた進捗状況について

令和 8 年 8 月

福岡市環境局

プラスチック分別収集開始に向けた進捗状況について

■ 住民説明会について

令和9年2月から開始するプラスチック分別収集に向けた住民説明会では、プラスチック分別の意義(更なるごみ減量、CO2削減、限りある資源の循環)やルールについて、動画やリーフレット等を活用しながら説明を行う。

(1) 校区住民説明会

- ・令和8年8月以降、各校区において随時開催(会場は公民館等)
- ・開催日時は、各校区自治協議会等との調整によって決定
※平日・土日祝いずれも可、夜間も可

(2) 各区住民説明会

- ・令和8年12月～翌1月に各区2回開催(会場は市民センター等)
※「平日」1回と、「土」・「日」のいずれか1回



(参考)説明会で使用する動画およびリーフレット



プラスチック分別収集開始に向けた進捗状況について

■ 住民説明会における説明内容のポイント

○ このままだと、2100年には+4.8℃に (ごみ減量・CO2排出量削減)

- ・地球温暖化対策を取らない場合、2100年の平均気温は最大4.8℃上昇(2000年頃と比較)との環境省予測。
- ・同様に「2100 年未来の天気予報」では福岡では 41.9℃を記録。熱中症など暑さに起因する死者数は全国で1万5千人超との予想。

- ・温室効果ガスの多くを占めるCO2の日本の排出量は、世界で6番目(2022年)。

プラスチック分別で、燃えるごみが減り、福岡市のCO2排出量を減らすことができる

年間の効果は・・・

- ✓ 燃えるごみ削減 = ▲2.5万トン/年 (45Lのごみ袋×640万袋分)
- ✓ CO2削減量 = ▲2.4万トン/年 (中央区・博多区の面積に相当する森林が吸収する量に匹敵)



全国の都市で実施中！

※政令指定都市のプラスチック分別の状況

- ✓ 20都市中17都市がすでにプラスチック分別を実施
- ✓ 残る2都市(千葉市、静岡市)も実施を表明

プラ分別導入都市			
札幌市	川崎市	名古屋市	岡山市
仙台市	相模原市	京都市	広島市
さいたま市	新潟市	大阪市	北九州市
千葉市 R9.12~	静岡市 R10以降	堺市	福岡市 R9.2~
横浜市	浜松市	神戸市	熊本市

プラスチック分別収集開始に向けた進捗状況について

■ 住民説明会における説明内容のポイント

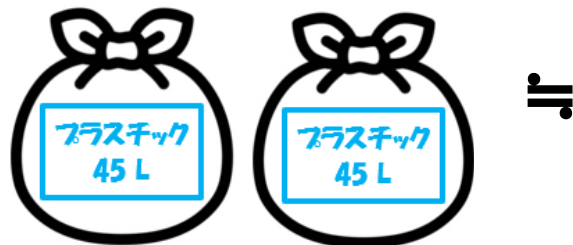
○ 石油から作られたプラスチック。活かさないと「もったいない！」

- ・プラスチックは、もう一度プラスチックに生まれ変わることができる素材。
リサイクルすることで、プラスチックの原料である石油の使用量を減らす。(限りある資源の循環)

「私たちが分別した後、どうなるの？」

福岡市としては、分別したプラスチックを「**小学校で使用する引き出し**」にします！

例えば、回収したプラスチック 45L×2袋 が、**引き出し**1個に生まれ変わります。



※令和9年4月に各小学校へ導入予定

ほかにも、「ハンガー」や「パレット」などに生まれ変わる予定です！



プラスチック分別収集開始に向けた進捗状況について

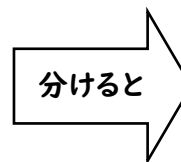
■ 住民説明会における説明内容のポイント

○ ごみ袋代は年間1割～3割(500円～1,000円)減！

- ✓ プラスチック用のごみ袋は、燃えるごみの半額(1口0.5円)
- ✓ 分けることで、燃えるごみ袋もサイズダウン



燃えるごみ



燃えるごみ



プラスチック

○ 分別ルールを容易にしました！

- ・モデル事業アンケートでは、**8割**以上の参加者が「**分別は簡単** だった」
- ・一方、「どこまで洗えばよいか分からない」と言う声も…

…そこで、福岡市ではさらに容易に！

- ・「サッと流す」でOK
(固形物が残らない程度で可)
- ・チューブ類は洗浄不要
(他都市では、洗浄を求めるところもあり)

ながら洗い OK
使い切れば OK



- ・さらに、「AIごみ分別サービス」を導入し、分別を手助け！

エコバック同様、「ひとまず、やってみる。徐々に慣れていく」で、ご協力を！

プラスチック分別収集開始に向けた進捗状況について

■ 分別開始後の具体的な流れ

①各家庭でプラスチックを分別し、通常の「燃えるごみ」置き場へ排出

【参考】プラスチック用指定袋について

文字等の色:水色

サイズ:45L、25L

価格:1Lあたり0.5円(燃えるごみの半額)

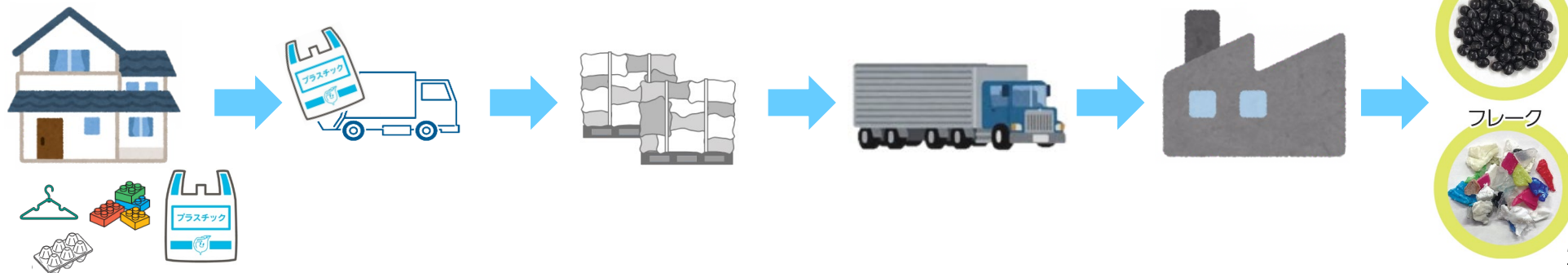
10枚入り 220円、120円



②週1回の頻度で夜間戸別収集し、中間処理施設(市内2か所)へ運搬

③中間処理施設において、危険物除去し、運搬しやすいよう圧縮・梱包

④再資源化施設(北九州市)において新たなプラスチックの原料に



プラスチック分別収集開始に向けた進捗状況について

■今後のスケジュール

8月19日～ 校区住民説明会

- ・分別意義、分別ルール、地区ごとの収集曜日

10月

- ・10/15号 市政だより同時印刷物

秋頃 施設整備完了

- ・中間処理施設 西区大字太郎丸(8月末予定)
東区箱崎ふ頭(10月末予定)
- ・再資源化施設 北九州市(10月末予定)

11月

- ・プレ実施(2地区)

12月～

- ・市政だより 12/1号
- ・分別ルールブック 市政だより12/1号 同時配付
- ・SNS(Instagram、Youtube、LINE)広報
- ・商業ビル・スーパー・地下鉄 サイネージ活用広報
- ・コールセンター 開設
- ・袋 販売開始(あわせてデザイン刷新)
- ・AIごみ分別サービス 運用開始
- ・各区住民説明会(～1月)

1月

- ・TVCM実施

2月 分別スタート